

令和7年度釧路市図書館施設指定管理者業務事業 自己評価

2026.5.27

「令和7年度事業報告書」に基づき、事業の実施状況の
自己評価についてお知らせします。

【事業実績】

- ・ 指定管理者として、図書館の設置目的や第2期釧路市図書館基本計画など、関係する各種計画に基づき、図書館活動の積極的な展開を図るため、適切な運営に努めてまいりました。
- ・ 図書館利用者サービスの中核である、書籍をはじめとする資料の貸出、返却、予約業務やレファレンス業務につきましては、利用者ニーズを把握しつつ利用者視点に立って、正確な情報の提供や適切な対応に努めてきたところであり、利用者の要望には対応できているものと判断していますが、引き続き更なる利用者の満足度の向上を図れるよう配意してまいります。
- ・ 図書館資料の選定や資料の配備・除籍・所蔵資料の保存、蔵書構築については、資料収集方針や除籍基準などに基づき適切に対処してきております。
- ・ また、図書館ボランティアの方々には、図書館運営に際し、子どもへの読み聞かせ活動や本の修繕、配架補助など多くのサービス提供をいただいております。たいへんありがたく感じております。ボランティアさんの育成、実践研修につきましても適宜実施に努めているところであります。

- ・個別事業としては、各種事業を実施してまいりました。

以下にその概要と実施状況について記します。

- ① 「図書館振興事業」では、図書館の一層の利用促進を図るため、読書週間に合わせて朗読会や映画会、各種展示などを行う「としょかんフェスタ2025」を開催したほか、「図書館ミニツアー」や、お正月のお楽しみ企画「福BOOK」等を実施し、来館者に書籍に親しんで頂きました。
- ② 「文学館事業」として、アドバイザー委員会を開催して、実施計画を協議いただいたうえで、釧路ゆかりの明治時代の文化人の紹介展示、お酒と文学にまつわる企画では、地元酒蔵「福司」などの展示や川柳を通じて文学に親しんでいただき、講演会などでは、満席の参加を得るなど盛況を博しました。また、鳥居省三先生の生誕100年記念祭や釧路歌人会70周年企画など4回の企画展や関連イベントを実施し、多くの文学ファンに興味を持って参加いただく事が出来ました。
- ③ 「子どもの読書活動推進事業」としては、おはなし会を通年実施しています。市内のALT（外国語指導助手）による英語版も3回実施し、こどもが本に興味関心をもって貰えるように企画しています。また、小学生が図書館など校外で調べて成果を発表する調べ学習コンクールを実施し、多くの参加をいただきました。
- ④ 「映像資料活用推進事業」では、視聴覚資料の特集を組むなどDVDやCDの視聴利用に対応しました。また、週2回程度、映画上映会を開催し、映画ファンの方に楽しんでいただきました。
- ⑤ 「連携支援事業」としては、小学校と連携し、ブックフェスティバルを6校で、教科書で使用されている図書を中心に長期で貸し出す読書活動サポートセット活用事業を延べ60校で実施しました。また、学校図書館協会と連携し、小中学生対象の読書コンクール開催に協力しています。

- ⑥ その他の事業といたしまして、中心市街地の活性化につながるよう、中央図書館と商店街等とが連携して講話などを行う「街なか店舗コラボ企画」に加え、釧路税務署長を招いて「特別講座」を実施したところでもあります。このような企画により、日頃なかなか図書館を訪れる機会の少ない方にも関心を持っていただき、新たな利用者開拓にもつながっております。
- 図書館には様々な目的をもって来館されますが、北大通のお店の方や、官公庁や企業の方のお話を聞ける場として利用者の広がりを実感しております。今後とも図書館を使っていただく機会を工夫しながら提供し、図書館利用促進に努めてまいります。

※令和7年度は、市教委が受託した文部科学省の「読書のまちづくり推進事業」について、密接に連携し、数多くの事業に関与してまいりました。

この事業は、図書館と学校図書室、書店や関係団体が参画連携して読書環境の整備や、読書活動推進のための人材育成に資する事業を実施するものです。

主な事業としては、小学生のおすすめ本を紹介するカードの展示や、本の紹介コミュニケーションゲームであるビブリオバトル大会を中学生対象に実施し、本に触れる楽しさを感じていただけたとともに、報道も通じて、広く図書館の取り組みを知っていただく機会ともなりました。

また、学校図書室巡回指導として、当図書館の司書等を中学校に派遣し、図書室整備の取り組みを実施したり、関係者に向けた研修講演会を開催するなど、特にこどもの読書推進に向けた人材育成に努めました。

さらに、託児付きで絵本の読み聞かせ講座や読みあいワークショップ、地元絵本作家のトークイベントも開催しました。

また、SNSで小説紹介動画を投稿し、人気を博しているクリエイターの講演会を実施したところ、満席の参加があり、新たな読書ファンの開拓にも一定の成果が出たのではないかと考えております。

【主な課題と対策】

- ・ 図書館施設利用者の安全確保、公平で効率的効果的な運営が求められる公共施設であり、市教委はじめ関係機関との密接な連携を図りつつ、適切な広報を通じて利用促進を図ることに努めてまいりました。
- ・ その一方で、利用者から要望のある主な課題とその対策について、以下に記します。

① 個人学習室の混雑対応

- ・ 高校のテスト期間などにより、7階個人学習室の利用が集中する際には、他のフロアの閲覧席が不足するなどして利用者にご迷惑をおかけする時間帯があったほか、中学生などの利用が騒がしいとの苦情もいただいたことなどから、各フロアの閲覧スペースやティーンズルームの適正活用や閲覧席の配置変更などにより対応している

② 室内温度の調整

- ・ 個人学習室やラウンジへの日射が強い期間において、不快感から暑さを訴える利用者が時折います。巡回頻度を上げて空調機器調整や窓の開放などをこまめにするなどして改善に努めているところです。

③ 企画行事などの周知方法の工夫

- ・ 図書館全体の行事以外にも各フロアでの特集を随時、実施しているが、情報発信の機会が限られていることから限定的な周知にとどまっている課題があります。対応としては、SNS活用による周知の工夫などにより発信頻度を上げるなど取り組んでまいります。

④ 駐車場不足問題

- ・ 夏季休業時や企画行事実施の時などには、駐車スペースの容量の関係から不足となることがあり課題となっています。図書館来館以外の方の利用を控えていただくよう啓発しているほか、休日の行事開催時には臨時的に許可を得て職員を配置し、市役所駐車場の利用誘導など混雑対応に努めて

います。

⑤ 利用者からのハラスメントへの対応

- ・利用者からの理不尽な要求や威圧的な言動が散見されることから、他の利用者や職員から不安の声があります。問題発生時には、管理職員対応の頻度を増やしているほか、北海道や釧路市のカスタマーハラスメント対応指針などを参考にして、職員研修や啓発ポスターの掲示など、安心感をもてるような職員の就業環境の確保を図りつつ、館内秩序の維持に努めています。

以上の状況から、指定管理者として、市教委から求められている水準は、概ね達成しているものと判断しております。

なお、令和7年11月実施の釧路市社会教育施設等運営審議会による「外部評価」において指摘いただいた、図書館職員の待遇改善については、利用者サービスの向上につなげていくためにも、重要な指摘と受け止め、新たな指定管理の受託期間スタートに伴い、改めて、待遇全般を見直し、改善に努めてまいりたいと考えております。

(1) 釧路市指定管理事業（図書館運営事業）

事業区分	事業名	実施	事業内容
図書館振興事業	図書館ミニツアー	4/9・20	図書館の中を実際に見学してもらいながら利用案内を行った。 計3回 29名参加
	としょかんフェスタ 2025	11/1～11/3	読書週間に合わせてイベントを実施し、図書館のアピールと図書館利用の促進を図った。 計17事業 588名参加
	お正月オープニング イベント	1/4～	お正月明けの開館初日に「福 BOOK」をつくり希望者に貸出を行い、図書資料貸出の促進を図った。
文学館事業	企画展示事業	通年	「酒と文学に乾杯！」や、「鳥居省三生誕100年記念展」等 計4事業 8,025名参加
	講演・講座等イベント	通年	講演会等 計15事業 460名参加
	マンスリー朗読会	通年	市内の朗読団体等が参加し、計12回開催 280名参加
	アドバイザー委員会	5/30 11/12	文学館の運営諮問機関であるアドバイザー委員会に文学館の事業報告および次年度の事業計画の提案を行った。
子どもの読書活動推進事業	おはなし会（定期・特別）	通年	毎週木・金・土、夏・冬休み等にボランティアの協力により、計148回開催 1,453名参加
	夏休み自由研究事業	7/26～8/1	なつやすみ図書館きょうしつ 計4回 21名参加
	調べ学習コンクール	表彰式 11/9 作品展示 11/9～12/11	小学生が、校外において自らの体験を通じて調べ、考えて成果をまとめ発表する場として実施された。 その後、7階展示室と各コアロビーに入賞作品を展示した。 応募総数12校 63名
映像資料活用推進事業	映画上映会	随時	毎週金・土及び祝日に開催 一般・児童への映画上映 計66作品、95回上映 2,350名参加

連携支援事業	ブックフェスティバル	通年	小学生のうちから読書に親しんでもらうため、学校に図書館の本を持ち込み、自由に手に取って1人3冊まで借りてもらう。会場では、朗読ボランティアサークルVEGAによる朗読等を実施 小学校4校・中学校1校・義務教育学校1校 計12,213冊 1,391名参加
	「読書活動サポートセット」活用事業	通年	現在使用している「国語」の教科書で紹介されている図書を中心に整備し、長期間学年ごとに貸し出し、授業に活用してもらう。 計：小学校 延べ27校 598学級 18,900冊 10,093名
	第48回釧路市児童生徒読書コンクール(協賛)	2/14~26	主催：釧路市学校図書館協会 表彰式・作品展示 応募数：小学校31点、中学校348点、高等学校0点、帯部門74点、POP部門107点 合計560点
	各団体との連携協力事業	通年	絵画展等 計110事業
	特設コーナーの設置(継続事業)		ビジネス支援「おすすめ本」コーナー等3コーナーを設置
	インターンシップ等受入	通年	小・中学生、高校生に対し、図書館の仕事を理解してもらうためのインターンシップ事業、及び釧路短期大学の司書コース実習の受入を行った。 小学校 2校 8名 中学校 4校 8名 高・支援学校 4校 6名 短期大学 1校 4名 計 11校 26名
	読書のまちづくり推進事業 第2回中学生ビブリオバトル大会	11/15・22	中学生の読書に関する意識の向上を図る目的として開催した。 主催：読書のまちづくり推進協議会 計2回 バトラー15名・観覧者121名参加
ボランティア活用事業	ボランティア育成と交流事業	通年	読み聞かせ、フロアワーク、ブックコート、修理、朗読等 計90名登録
利用促進事業	団体利用促進 図書館見学・視察対応	通年	計41件 1,054名

	広報活動	通年	広報くしろ・図書館だより・新聞・FM・ホームページ・フェイスブック・Instagram・Xを利用した事業の周知
	図書郵送貸出サービス	通年	希望の図書等を自宅へ着払いで郵送するサービス 計7件
その他企画・展示等事業	講演・おやこで楽しむ映画デビュー・展示等	通年	中心市街地の活性化につながるよう、街なか店舗コラボ企画や、各界のトップを招いて行った特別講座、今年度から新しく開始した、おやこで楽しむ映画デビュー、釧路市動物園50周年関連展示、釧路空襲80年展示等を実施 計40事業 704名参加

令和6年度釧路市図書館施設指定管理者業務の外部評価結果

令和6年度の釧路市図書館施設指定管理者業務について、事業計画書、事業報告書等の資料を参考にしながら外部評価を実施しましたので、結果を報告します。

1. 評価実施日 令和7年11月14日（金）
2. 評価機関 釧路市社会教育施設等運営審議会
3. 評価項目と評価基準

(1) 評価項目

評価項目	評価内容
管理体制等に関する評価	①仕様書に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。 ②仕様書・事業計画書どおり人員が配置されているか。 ③事業計画に即した職員研修が実施されているか。
運営等に関する評価	①仕様書・事業計画書どおり施設の設置目的に合致した事業が実施されているか。 ②サービス向上や利用者増に向けた取組が行われているか。 ③苦情等に対し、適切・迅速に対応しているか。 ④緊急時の連絡体制が整備され、訓練等は実施されているか。 ⑤前年同期と比較した利用者数等の状況。 ⑥個人情報 は適正に管理されているか。 ⑦ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供は積極的に行われているか。

(2) 評価基準

満足度	評価	評価内容
90%以上	5	非常に優れている。
80%以上90%未満	4	優れている。
50%以上80%未満	3	適正である。
30%以上50%未満	2	努力が必要である。
30%未満	1	かなり努力が必要である。

4. 評価結果

施設名	指定管理者名	所管課	総合評価	
釧路市中央図書館 釧路市西部地区図書館 釧路市東部地区図書館 釧路市中部地区図書館 釧路文学館	一般財団法人くしろ 知域文化財団	教育委員会生涯学習部 生涯学習課	4	優れている

5. 評価コメント

スタッフの待遇改善の努力をしてください。よろしくお願いいたします。スタッフはとても頑張っています。

【問合せ先】

釧路市教育委員会生涯学習部生涯学習課

〒085-0016 釧路市錦町2丁目4番地 釧路フィッシャーマンズワーフMOO4階

電話 0154-31-4579 ファックス 0154-22-9096

メールアドレス sh-shougaigakushuu@city.kushiro.lg.jp